

定例委員会の開催状況

第1 日 時 平成14年4月4日(木)
午前9時30分 ~ 正午

第2 出席者

1 国家公安委員会側

村井委員長

磯邊、渡邊、荻野、安崎、川口各委員

2 警察庁側

長官、次長、官房長、生活安全局長、刑事局長、交通局長、
情報通信局長、官房審議官(警備局担当)

第3 議事の概要

1 議題事項

(1) 平成14年春の叙勲候補者の進達について

警察庁から、「平成14年春の叙勲候補者について進達することとしたい。」旨の説明があり、原案どおり決定した。

(2) 国家公安委員会への意見・要望文書等の措置について

国家公安委員会のインターネット・ホームページの受信電子メール、書簡等について閲覧し、回答を要するか否かの判断を行った。回答を要するものについては、その内容を原案どおり了承した。

2 報告事項

(1) 国会の状況について

警察庁から、「3月28日から4月3日までの間に行われた衆議院安全保障委員会の状況等」について報告があった。

(2) 監察の取扱い事案について

警察庁から、

「宮城県警察の巡査長が、平成13年12月ころから本年1月ころまでの間、他1人と共謀の上、売春の周旋を行った事案に関し、同県警察は、4月3日、同巡査長を売春防止法違反で通常逮捕した。

沖縄県警察の警部補が、3月14日、宜野湾市内において、酒気を帯びた状態で普通乗用車を運転した事案に関し、同県警察は、3月28日、同人を懲戒免職処分とした。」

旨の報告があった。

(3) 完全学校週5日制の実施に伴う街頭補導活動等の強化について

警察庁から、「本年4月から全国の公立学校において完全学校週5日制が実施されたことに伴い、少年警察ボランティア組織、学校等との連携による街頭補導活動等の各種取組みを強化することとした。」旨の報告があった。

(4) 「国際麻薬統制サミット2002」の開催について

警察庁から、「4月23日及び24日の両日、麻薬・覚せい剤乱用防止対策推進議員連盟、日本政府及び国連薬物統制計画の主催により、約30ヶ国1地域及び4国際機関等の参加による『国際麻薬統制サミット2002』が開催される。」旨の報告があった。

(5) 「平成14年春の全国交通安全運動」の実施について

警察庁から、「4月6日から15日までの10日間、子供及び高齢者の交通事故防止等を重点とした春の全国交通安全運動が実施される。」旨の報告があった。

(6) 警視庁機関けん銃射撃訓練の実施について

警察庁から、「4月8日、警視庁の銃器対策部隊及び総理大臣官邸警備隊の隊員による、機関けん銃を使用した射撃訓練を実施することとした。」旨の報告があった。

(7) 2002年ワールドカップサッカー大会に向けた関東管区機動隊等の訓練の実施について

警察庁から、「4月10日、横浜国際総合競技場において、関東管区機動隊等が、同大会に向けた警備訓練を実施することとした。」旨の報告があった。

(8) 警察における情報システムの活用について

警察庁から、「警察における情報システムの活用に関する今後の主な取組み等」について報告があった。